

(様式1)

受付番号	
------	--

四国経済産業局 御中

令和3年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費
(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 四国経済産業局)

公募申請書

申請者	企業・団体名	
	代表者役職・氏名	
	所在地	
連絡担当窓口	氏名(ふりがな)	
	所属(部署名)	
	役職	
	電話番号 (代表・直通)	
	E-mail	

(様式2)

受付番号	
------	--

令和3年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費
(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 四国経済産業局)

事業提案書

申請者の企業・団体名： _____

1. 事業の実施内容
※公募要領の2. 事業内容の項目ごとに、具体的な実施方法及び内容（目標件数を明記）を記載すること。 ※本事業の成果を高めるための具体的な提案を記載すること。
2. 実施スケジュール
※1. の実施が月別に分かるように、線表を用いて記載すること。
3. 事業実績
※類似事業の実績を記載すること。 ・事業名、事業概要、実施年度、発注者等（自主事業の場合はその旨）
4. 実施体制
※各業務従事者の略歴を記載すること。（氏名、所属、役職、業務経験、専門的知識その他の知見） ※再委託を行う場合は、再委託先の名称、業務内容及び業務範囲を明記すること（事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理について、再委託をすることはできない）。 ※事業費総額に対する再委託費の割合が50%を超える場合は、相当な理由がわかる内容（別添「再委託費率が50%を超える理由書」を作成し提出すること）。 *グループ企業（委託事業事務処理マニュアル3ページに記載のグループ企業をいう。）との取引であることのみを選定理由とする再委託（再々委託及びそれ以下の委託を含む）は認めない。
5. 情報管理体制
※情報管理に関する社内規則等（社内規則がない場合は代わりとなるもの）を添付すること。 ※受託者の情報管理体制がわかる「情報管理体制図」、情報を取り扱う者の氏名、住所、生年月日、所属部署、役職等がわかる「情報取扱者名簿」（様式5）を契約時に提出することを確約すること。（任意様式で確約書を添付すること。）
6. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況
※女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業。労働時間等の働き方に係る基準を満たすことが必要。）、次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定企業、プラチナくるみん認定企業）又は青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定企業）の状況 ※女性活躍推進法第8条に基づく一般事業主行動計画（計画期間が満了していないものに限る。）の策定状況（常時雇用する労働者の数が300人以下の事業主に限る。）
7. 事業費総額
※別紙の「支出計画」により作成すること。

再委託費率が50%を超える理由書

住 所
名 称
代 表 者 氏 名

1. 件名

令和3年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 四国経済産業局)

2. 本事業における主要な業務（事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理）の内容

--

3. 再委託先（再々委託先及びそれ以下の委託先を含む）及び契約金額等

再委託名	精算の有無	契約金額（見込み）（円）	比率	再委託先の選定方法又は理由※	業務の内容及び範囲
【例】未定 [再委託先]	無	10,000,000	20.0%	相見積もり
【例】〇〇（株） [再委託先]	有	20,000,000	40.0%	〇〇	コールセンター
【例】△△（株） [再々委託先]	無	2,000,000	—	〇〇
【例】□□（株） [再々委託先]	無	3,000,000	—	〇〇

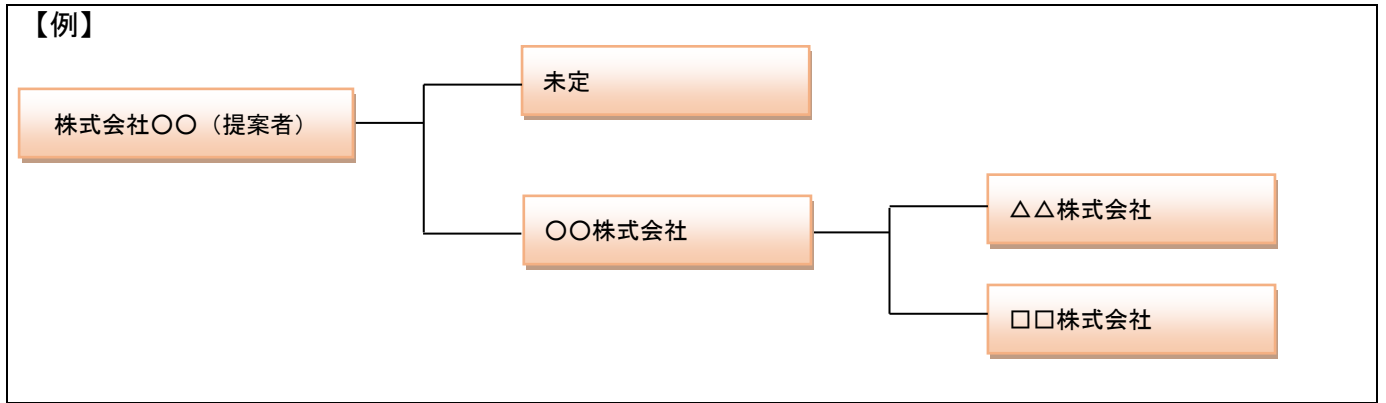
※グループ企業（委託事業事務処理マニュアル3ページに記載のグループ企業をいう。）との取引であることのみを選定理由とすることは認められません。

※金額は消費税を含む金額とする。

※再委託先、再々委託先及びそれ以下の委託先の契約金額を含めた情報を記載すること。

※比率は、事業費総額に対する再委託の割合（再々委託先及びそれ以下の委託先は記入不要）

4. 履行体制図



5. 再委託（再々委託及びそれ以下の委託を含む）が必要である理由及び選定理由

(様式3)

申請受理票

受付番号	
------	--

申請者

企業・団体名 _____

代表者役職・氏名 _____ 殿

四国経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課
〒760-8512 高松市サンポート3-33
TEL : 087-811-8535

令和3年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 四国経済産業局)の応募書類を受領いたしました。

本件に関する御連絡等につきましては、この受付番号を御使用ください。

※申請受理票は、申請書、提案書を受理したことを証明する書類ですので、申請者代表機関の企業・団体名、代表者役職氏名を記入してください。

本票は四国経済産業局にて受付番号を記入後、申請者に返送します。

財務諸表

今期の見込み及び過去2年間の業績			
項 目	今期（見込み） ／ ～ ／	前年度（確定） ／ ～ ／	前々年度（確定） ／ ～ ／
売 上 高	千円	千円	千円
当期純損益または年度損益	千円	千円	千円
前年度繰越損益	千円	千円	千円
年度末処分利益	千円	千円	千円
年度末借入金残高	千円	千円	千円

過去3年以内における、本事業と関連する 調査・研究等業務に関わる契約実績				
発 注 者	区分 ^(*)	契約期間	業務名等	契約金額等(税抜)
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円
		自 至		千円

^(*) 調査・研究等の区分を記入ください

(様式5)

情報取扱者名簿及び情報管理体制図

①情報取扱者名簿

		氏名	個人住所	生年月日	所属部署	役職	パスポート 番号及び国 籍(※4)
情報管理責任者(※1)	A						
情報取扱管理者(※2)	B						
	C						
業務従事者(※3)	D						
	E						
再委託先	F						

(※1) 受託事業者としての情報取扱の全ての責任を有する者。必ず明記すること。

(※2) 本事業の遂行にあたって主に保護すべき情報を取り扱う者ではないが、本事業の進捗状況などの管理を行うもので、保護すべき情報を取り扱う可能性のある者。

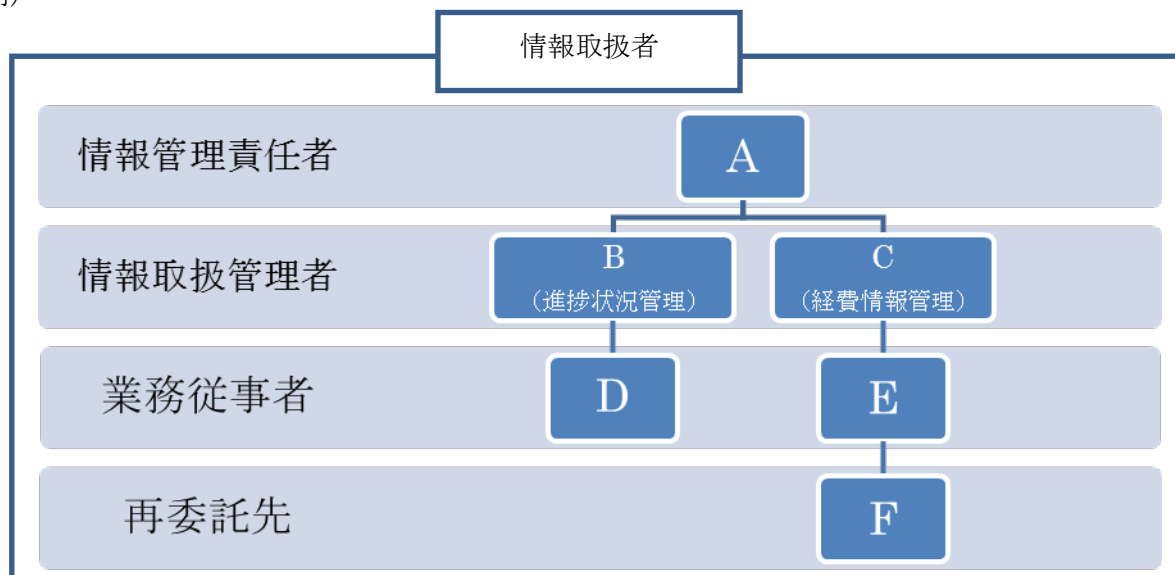
(※3) 本事業の遂行にあたって保護すべき情報を取り扱う可能性のある者。

(※4) 日本国籍を有する者及び法務大臣から永住の許可を受けた者(入管特例法の「特別永住者」を除く。)以外の者は、パスポート番号等及び国籍を記載。

(※5) 住所、生年月日については、必ずしも契約前に提出することを要しないが、その場合であっても担当課室から求められた場合は速やかに提出すること。

②情報管理体制図

(例)



【情報管理体制図に記載すべき事項】

- ・本事業の遂行にあたって保護すべき情報を取り扱う全ての者。(再委託先も含む。)
- ・本事業の遂行のため最低限必要な範囲で情報取扱者を設定し記載すること。